

# 緩和ケアのシステムの構築（誰もが一度は緩和ケア）

『誰もとりこぼさない』システムづくりを要望します

診断期

患者

治療期

家族のケア

終末期

遺族ケア

診断時からの緩和  
ケアが必要な人

支持療法的  
な緩和ケア  
が必要な人

専門的緩和  
ケアが必要  
な人

アセスメント

相談支援センター  
入院準備センター  
拠点病院

必要な施策

- ✓ 入院準備センター等PFMの流れの中にスクリーニング実施を義務化させる（デフォルト設定）
- ✓ PEACE研修による関わり手の養成

モニタリング

（外来機能強化）  
多職種チーム医療

薬剤・栄養指導や口腔ケア、心理支援やリハビリなどチーム医療の充実

- ✓ 緩和ケアチームの動き方を主治医からの依頼で動くコンサルテーションから自動的にフォローするマネジメントチームシステムに変える
- ✓ 多職種チーム医療による症状マネジメントとモニタリングの継続

質の高い緩和ケア  
の拡充と生活支援

拠点病院＋地域の病院（地域包括ケア病棟、療養病棟）＋在宅医  
＋地域の在宅医療資源、介護資源

- ✓ 地域移行時に緩和ケア外来での調整、緩和ケアチームでの電話フォローアップなど後方連携病院への助言、支援体制の拡充
- ✓ 介護保険など生活支援在宅療養サービスの充実

継続する活動

- ✓ 遺族調査
- ✓ 介護保険や障害年金など社会福祉制度利用状況の把握
- ✓ 各期での利用状況の把握、見える化

市民啓発  
情報提供